

今号は発行の間隔が短かったこと、「廃道をゆく3」の執筆・校正と重なったことで、過去にない忙しさになりました。おそらく編集部員全員がそうだったと思います。そんな中でも、なんとか山に行く時間だけは作りたいと頑張ってみました。たった1日だけでした。しかも近場でした。レポを書いていて、その中の景色にこれほど「うらやましい」と思ったこともありません。まだしばらく忙しい日々が続くと思いますが、山が藪の緑に包まれる前に、何か一発やりたいなあ。去年の千頭みたいなのを…。(ヨ)

大震災から一ヶ月を経過し、しだいに復興に向かうニュースも耳にするようになりました。しかし、ここ福島県での災害は現在も進行中であり、今後どうなるのか予想もできない状態が続いています。特に沿岸部には近づくことすらできない状況にあり、「廃道探索」どころではありません。国道、県道も至る所で寸断されたままです。ネタを探そうにも図書館が閉鎖されていて資料を読むこともできない。しばらく動きが取れない日々が続きそうです。(ト)

ORJと廃道をゆく3に加えて [近畿産業考古学会](#) の学会誌制作も同時進行してました。先日ようやく校了しましたが胃が痛いです。4/23には春の総会と見学会が尼崎であります。京阪神地方にお住まいで産業遺産・近代化遺産に興味をお持ちの方はぜひご参加ください。と、たまには近畿産業考古学会の宣伝をしておきます。(ン)

BEAR TYRE